

独断

注目商品

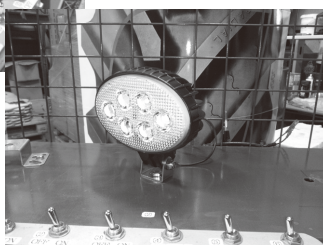
REVIEW

コンパクト薄型で取り付けやすい LED照明は夜間作業の味方

作業補助具

5 LEDワークランプ

◀ 1灯タイプ



▶ 6灯タイプ

■お問い合わせ
株式会社阿部商会 札幌営業所
〒003-0012
北海道札幌市白石区中央2条4-4-21
TEL: 011-805-3556
http://abeshokai.jp

農繁期の夜になると、圃場には明るい作業灯を照らしたトラクターが出現する。今では、この光景も珍しいものではなくなってきた。新型トラクターの作業灯が明るくなったとはいえ、多くは高輝度の作業灯を追加して装着しているという。

かつて、自動車やトラクターのヘッドライトにはハロゲンランプが長らく使われてきた。ハロゲンランプは白熱電球と同じく、フィラメントの発熱によって光を発する。点灯中は発熱し、素手で触れないほど高温になるため、熱効率が悪く、消費電力を要するのが欠点になった。ハロゲンランプからHID、さらにLEDランプの時代へ

同じ消費電力でももっと明るく照らしたいという希望を最初にかねてきたのが、HIDランプ (High Intensity Discharge lamp) だった。高輝度放電灯と呼ばれるもので、フィラメントを使用せず、電極間の放電を利用して発光する。白い光で幅広く照らすことができ、熱効率がよく、消費電力は少なくて長寿命が特徴の照明だ。キセノンガスを封入したキセノンランプ、水銀とメタルハライドを利用したメタハラランプなどが代表格で、屋外照明の白い光はこのランプによるものが多い。HIDもハロゲンランプに比べれば消費電力も少なく、明るいのが、LEDランプ (Light Emitting Diode) が登場すると、LEDワークランプが流行し始める。LEDは発光ダイオードを使用した照明で、消費電力は極端に少なく、HIDよりも寿命ははるかに長い。当初は高価だったものも、品数が増えて、コンパクトな設計の商品も出てきている。

照明の特徴に合わせた装着を
LEDランプは単波長の光を真っ直ぐ照らす特長を持つので、ランプの性能を発揮するためには、装着角度が重要になる。純正のハロゲンランプの照明が正面を照らすように配置されている場合は、側面下方を照らすように配置するそうだと。LEDもHIDも比較的、色温度が高いので、作業内容によっては凸凹が見づらくなる。その場合はハロゲンランプと併用することで解決するという。HIDの場合は、照射範囲が広いが、紫外線の波長の光も発しているように、虫が集まってくるという話もあるようだ。

■仕様緒元

	1灯LEDワークランプ	6灯LEDワークランプ
品番	EA9850-25	EA9820-2
本体寸法	88×88×70 mm	140×95×70 mm
LED	3W×1灯	3W×6灯
LED 1灯の明るさ	25W・6,000K (2,000ルーメン)	18W・6,000K (1,440ルーメン)

天候に左右されながらも規模を拡大している土地利用型の農業者にとって、これらのLEDワークランプは強い味方になり得る。「夜業」と呼ぶ読者もいるが、努めて安全作業をお願いしたい。
(加藤祐子)